

## 本テンプレートについて

ご自由にご利用ください。部分的なご利用も可能です。  
本テンプレートを使用しなくてもかまいません。  
枠や配置をはじめ、色やフォント等も適宜ご変更いただけます。

## 印刷サイズについて

本テンプレートはA3サイズで作成されています。  
A0サイズ(230%)に拡大して印刷してください。

## コーパスにおけるジュウシマツ

- 書き言葉においては「十姉妹」表記が多い(p<0.005)
  - CHJにおいては、太陽コーパスに「十姉妹」表記が2事例出現した。
  - CSJにおいては「ジュウシマツ」が22事例;音声言語の書き起こし時の統制
  - I-JASにおける出現なし→日本語学習者はあまりジュウシマツに興味がない
- ※「十四松」表記はNWJCのみにみられた(54事例)

### 「ジュウシマツ」「十姉妹」の度数表

	ジュウシマツ	十姉妹
NWJC	809	1732
BCCWJ	2	32
CHJ	0	2
CSJ	22	0
I-JAS	0	0

※NWJCはコーパス構成時にページ単位の異なりをとった後、文単位の異なりをとり、なおかつ『梵天』は一文中に複数件出現する場合には最左要素のみを数えており、UIが出力する件数は異なり件数でも延べ件数でもない。

『国語研日本語ウェブコーパス(NWJC)』(Asahara et. al. 2014)  
『現代日本語書き言葉均衡コーパス(BCCWJ)』(Maekawa et. al. 2014)  
『日本語歴史コーパス(CHJ)』(国立国語研究所 2016)  
『日本語話し言葉コーパス(CSJ)』(Maekawa et. al. 2000)  
『多言語母語の日本語学習者横断コーパス(I-JAS)』(迫田ほか 2016)

## 「中納言」と「梵天」の違い



後頭部の毛が逆立っている



頭部の毛が巻き上がっている



### 「中納言」「梵天」の度数表

	中納言	梵天
NWJC	3745	5731
BCCWJ	142	60
CHJ	500	13
CSJ	1	0
I-JAS	0	0

### 用例について

#### NWJC

本書には、朱雀院の女四宮、==、頭中将、巢==位、内侍典侍、大納言、==の今の上、一品の宮の宣旨、帥中納言上、帥中納言、少将の上、蔵人弁の上、==、少納言、左京大夫、阿闍梨、左京尼といった人物名とその略歴が記されており、巢=巻の復元資料としてきわめて貴重

【出典】<http://www.nijl.ac.jp/~koen/200807keizu.htm>

※NWJCに出現する用例を示す際には、NWJCを出典とするのではなく、元のURLを出典とすることが望ましい。リンク先をクリックして、元データが消されていた場合には論文に掲載しないほうがよい。

※個人情報保護の観点から(1)のように品詞が「名詞-固有名詞-人名-姓」「名詞-固有名詞-人名-名」は=でマスクしている。元のテキストを復元するためには、リンク先から情報を得ること。

本書には、朱雀院の女四宮、源三位、頭中将、巢守三位、内侍典侍、大納言、源三位の今の上、一品の宮の宣旨、帥中納言上、帥中納言、少将の上、蔵人弁の上、三河守、少納言、左京大夫、阿闍梨、左京尼といった人物名とその略歴が記されており、巢守巻の復元資料としてきわめて貴重

【出典】<http://www.nijl.ac.jp/~koen/200807keizu.htm>

#### BCCWJ

覚恵は中納言阿闍梨宗恵という

【出典】BCCWJ サンプルID: PB29\_00611 津本陽(著)『弥陀の橋は』

※BCCWJに出現する用例を示すには、BCCWJ・サンプルID・著者名・書名を出典として示すのが望ましい。

#### CHJ

中納言まゐりたまひて、御扇奉らせたまふに、  
【出典】CHJ サンプルID: 20-枕草1001\_00098 『枕草子』

※CHJに出現する用例を示すには、CHJ・サンプルID・書名を出典として示すのが望ましい。

#### CSJ

二十例の中納言殿おわしますとて経営し合えりその他の五例のうち

【出典】CSJ 講演ID: A02F0708

※CSJに出現する用例を示すには、CSJ・講演IDを出典として示すのが望ましい。

#### IJAS

ケーキとまあ自分の手袋ですね

【出典】I-JAS サンプルID: JJJ12-I

※I-JASに出現する用例を示すには、I-JAS・サンプルIDを出典として示すのが望ましい。

※I-JASを利用の際にはJJJ12-Iが誰なのかなど、必要以上に詮索するのは望ましくない。



尻合わせ結び十姉妹

※2016年のNHK大河ドラマ『真田丸』で扱われた真田家の使用した家紋の一つが「結び雁金」である。羽を結んで円を描く「結び」にして横向きの雁の顔を乗せた形を「結び雁金」という。(NHK ONLINE <http://www.nhk.or.jp/sanadamaru/special/kamon/kamon01.html>)  
※「千代田」は胸の毛が巻き上がっているジュウシマツである。



結び中納言

結び梵天

結び千代田

## コーパスから取得されるジュウシマツ用例とその認識

コーパスから取得可能なジュウシマツの用例は、対象物としてのジュウシマツの認識に有用なのだろうか。

十姉妹の単語親密度は、5.031である。

### 単語親密度と動物の種類

単語親密度	動物種類(数)
6.000~7.000	78
5.000~	75
4.000~	23
3.000~	12
1.000~	12

### BCCWJ用例におけるジュウシマツ認識に有用とされた意味用例 (ジュウシマツ上位・複数回答)

※「正誤」は優位水準0.1%以下で頻度に有意差がある

意味用例	(正誤)	正答	誤答
		(8.20%)	(91.80%)
日本で作り出した	正	63.40%	12.70%
手乗りにもなる	誤	37.80%	73.60%
飼い鳥	-	36.60%	46.30%
つぼ巢	-	35.40%	29.50%
11cm	正	26.80%	7.60%
子育て上手	正	25.60%	7.70%
多品種	-	14.60%	13.80%
女子供が珍重	-	3.70%	7.40%

コーパスの用例を提示しても、読み手にジュウシマツは認識されにくい。

### データ

BCCWJから収集した意味的用例をデータとして用いた。動物名はマスクし、「この動物」などとした。

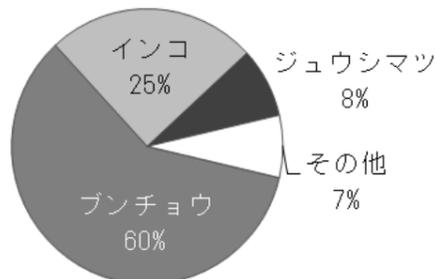
### 実験協力者

Yahoo!クラウドソーシングを用いて募集した実験協力者(15歳以上の男女)1,000名の回答を得た。

### 実験

実験協力者は、提示した記述(用例)から何についての説明であるのかを読み取り、テキストの示す対象物を回答する。

### 結果



BCCWJジュウシマツ用例に基づく回答

### 謝辞

本研究は国立国語研究所のプロジェクト「多文化共生社会における日本語教育研究」および科研費基盤(A)「海外連携による日本語学習者コーパスの構築—研究と構築の有機的な繋がりに基づいて—」による成果「I-JAS」を利用して行われたものである。

### 文献

Masayuki Asahara, Kikuo Maekawa, Mizuho Imada, Sachi Kato and Hikari Konishi (2014). "Archiving and Analysing Techniques of the Ultra-large-scale Web-based Corpus Project of NINJAL, Japan", Alexandria, 25:1-2, pp.129-148.  
Kikuo Maekawa, Makoto Yamazaki, Toshinobu Ogiso, Takehiko Maruyama, Hideki Ogura, Wakako Kashino, Hanae Koiso, Makiro Tanaka, and Yasuharu Den (2014). "Balanced Corpus of Contemporary Written Japanese", Language Resources and Evaluation, 48, pp.345-371.  
国立国語研究所(編) (2016). 『日本語歴史コーパス』(バージョン2016.10, 中納言バージョン 2.2.1) <https://chunagon.ninjal.ac.jp/> (2016年10月26日確認).  
Kikuo Maekawa, Hanae Koiso, Sadaoki Furui, and Hitoshi Isahara (2000). "Spontaneous Speech Corpus of Japanese", In Proceedings of LREC-2000 (Second International Conference on Language Resources and Evaluation), Vol. 2, pp.947-952.  
迫田久美子・小西円・佐々木藍子・須賀和香子・細井陽子 (2016). 「多言語母語の日本語学習者横断コーパス」『国語研プロジェクトレビュー』6:3, pp.93-110.  
Masayuki Asahara, Kazuya Kawahara, Yuya Takei, Hideto Masuoka, Yasuko Ohba, Yuki Torii, Toru Morii, Yuki Tanaka, Kikuo Maekawa, Sachi Kato and Hikari Konishi (2016). "BonTen' Corpus Concordance System for 'NINJAL Web Japanese Corpus'", Proceedings of COLING-2016. Demo Session. (To Appear).  
加藤祥 (2015). 「テキストからの対象物認識に有用な記述内容—動物を例に—」国立国語研究所論集 9号, pp.23-50.

### 関連URL

コーパス検索アプリケーション『中納言』  
<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>  
『国語研日本語ウェブコーパス』検索系『梵天』  
<http://bonten.ninjal.ac.jp/>